

	評価の理由、ご意見、ご感想	ご意見等を受けて
学校の組織運営 ①・②	<p>1. 学校の組織運営(ホームページ・各種便り)</p> <ul style="list-style-type: none"> HPが全く更新されていないので残念。 現在コロナ禍ということで、学校の様子がなかなか把握できない状況だが、学校だよりや校長先生のメールなど色々な方法で、子供達の様子を伝えてくださりとても感謝している。学校側もとても難しい状況であるにもかかわらず、子供たちや保護者の為を思って工夫して対応してくれている。学級担任も写真でクラスの活動を教えてくれ、学校での様子がよくわかる。 <p>2. 学校の組織運営(防犯・安全)</p> <ul style="list-style-type: none"> いつでも誰でも校内に入れるようなので、防犯面では大丈夫なのか心配。 各クラスに手指消毒液を設置してほしい。 子どものマスクの常時着用は、酸素欠乏や心肺機能に負担が掛かり、発達途中の子どもの体に大変負担になっているのではないかと。必要でない場合などは外す。様々な意見があり、どれもが尊重されなければならないことだと伝えてほしい。 学校周辺(校庭側)に街灯なく、夕方夜は暗い。校庭側にも防犯カメラをつけられないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページは更新機会を増やすことが課題ととらえております。来年度は校内で細かく分担をし、定期的に更新してまいります。 今後も学校の様子を伝えていけるよう、学校メール・各種便り・ホームページ等を活用してまいります。 門扉は、職員出勤後は閉めることを基本にしています。給食運搬車や業者等が出入りする場合に開け、その都度閉めるようにしています。 アルコール消毒については、予算面・管理面において十分に人員を充てるのが難しいのが現状です。今後も本校では、コロナ対策として、活動前後の手洗い・うがいの徹底(その後清潔なハンカチ等でのふき取りも含む)を継続します。 マスク着用はコロナ対策として欠かせないものの一つとしてとらえております。様々な意見を尊重し合える態度育成は、マスク着用に限らず大切であり、今後も教職員一同で指導を継続してまいります。運動時のマスク着用については、息苦しく感じる場合は近くの人と距離をとって外すよう指導しております。 防犯カメラは出入り口、校内等複数台設置してあります。映像は職員室内で常時観覧できるようになっていて、録画保存されています。
基礎学力の定着 ③・④	<p>3. 基礎学力の定着(学力の定着)</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業で分かりやすく説明していただいているお陰で、今の所本人は学習でつまづくことなく楽しく取り組んでいる。しかし、宿題の量が多いため、本人にも疲労が見られるようになってきている。クラスによって、宿題の多さ・少なさに違いも感じる。 授業中に行える範囲が限られていることや、高学年になると更に宿題や自主学習が増えていくことも十分承知しているが、この点について改善することできないか。 どの活動も楽しんで取り組んでいるので、毎日感謝している。学力の理解度はもう少しかと思うが、できる限り家庭でも取り組もうと思う。 タブレットで漢字の練習や本が読めるようになったと喜んでいる。自宅でも自分から学習する様になった。なにより学習を楽しめているのが良かった。 <p>4. 基礎学力の定着(指導体制・指導方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> 少人数での指導とは何人程度なのか。実際にどの様な形で行われているものを指しているのか分からない。一人一人に行き届く様な指導が増えると良いと思う。 オンライン授業は、今後も希望者には利用可能な状況であって欲しいと思うが、先生方の負担がなるべく大きくならない様な方法を確立出来たら良いと思う。 体験活動は是非増やして欲しい。コロナにより、みんなで顔を合わせて学校生活を送る事の大切さをあらためて感じている。時間的な制限もあるが、みんなと楽しみながら学習できる様な活動は身に付きやすいのかなと思う。 理科の授業などで、iPadで撮影した写真を家で見せてくれるなど、学校での様子が分かりうれしく思う。 加配がもう少しフレキシブルに対応いただける整備が可能であれば親としては助かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年の中で宿題の量の調整を行っています。授業の進度により宿題の量に違いが出てしまうことがありますが、不足だと思われる場合には、年度初めに配付した家庭学習の手引き(1学期配付)を参考にしてください。 今年度より1人1台貸与されたタブレットについては、教職員一丸となって効果的な活用を検討・実践・改善に向けた修正という流れで進めているところです。今後も子供たちの学力向上に向けた手立てとして、タブレット活用も含め研修を深めてまいります。 学力に差が出やすい算数では少人数指導を取り入れて、きめ細かな指導ができるような体制を整えています。3・5・6年生では、担任と算数担当とでティーム・ティーチングという学習形態をとっています。4年生は、同一時間に担任4名+算数担当の5名で4クラスを5分割した(1クラスは学習ルーム使用)少人数指導を行っています。 全国学力学習状況調査、埼玉県学力学習状況調査の結果を見ると確実に学力が向上しているといえます。引き続き授業研究を行い、学力向上に努めてまいります。 「学校でしかできないこと」「オンラインを活用してできること」を整理しながら、未来を生きる子どもたちに必要な資質・能力を身に付けるべく、持続可能な体制を構築していきたいと思っております。 コロナ禍であっても、感染対策を徹底しながら、子どもの学びを継続してまいります。 より効果的なタブレットの活用について、今後も研修を深めてまいります。 加配の申請については、学校の実情に合わせて市や県に要望しているところですが、実際には人員の配置は容易なことではないようです。継続して申請を行ってまいります。

<p>規律ある態度の育成 (⑤・⑥)</p>	<p>5. 規律ある態度の育成(生活習慣)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見てないものを勝手に決めつけず、公平な立場で指導して素晴らしいと感じた。子どもからの相談をしっかり受け止めてくださりありがたい。 ・忘れ物や授業の取組に本人が自覚して意識していける様にどうしたら良いのか悩んでいる。引き続き指導をお願いしたい。 ・学校での行動面に問題・課題のある児童をもう少し厳しく指導もしてもよいのではと感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も子どもたちの声に耳を傾け、寄り添いながら指導をまいります。 ・今後も、「課題発見→解決の見通し→実践→改善」サイクルで学校生活を送ることができるよう、学習・生活両面において指導を重ねてまいります。 ・「厳しくしかる」だけでは、児童の問題行動の根本的な解決には至らないようです。自立を促すための段階的な指導と子ども自身が感情の調和を図る力を身に付けさせる方向で指導できるよう、努力を続けてまいります。
<p>健康・体力向上 (⑦・⑧)</p>	<p>7. 健康・体力向上(体育・外遊び・休み時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外遊び、体育の授業が大好きでとても楽しみにしている。毎日、今日は、〇〇したよ。と話してくれる。 ・できることを見つけて行わせるなど、個に応じた配慮をしていただき、感謝している。 ・コロナ禍の行動制限があることで、前年度から今年度にかけて、学校でも家でもこどもの運動量が減っているように感じる。家庭でも意識的に運動をさせるようにはしていますが、学校生活の中でも、基礎体力の向上につながるような活動を増やしていただきたい。 <p>・水泳の授業は、近隣施設のわくわくどーむを活用して通年授業として取り組んでいただけないか。(様々な機関との調整があるので難しいとは思いますが、地域交流にも繋がる)</p> <p>・災害や水の事故を想定して、衣類を着用したままの着衣泳の授業を取り入れてほしい。</p> <p>8. 健康・体力向上(体力向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力アップカード活用については、家では自分から積極的に行うのは難しいのであまり意味がないと思う。 ・体力アップカードの種目のやり方がよくわからないと子どもから聞かれる。進級時などにプリントをいただいているのに申し訳なく思う。タブレットに動画をいただくと、低学年でも分かりやすいかなと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい体育授業の提供は、結果としての体力向上につながると捉えています。運動の「楽しさ」や友達と関わり合う「喜び」をたくさん味わわせることができるよう、今後も授業改善に努めます。 ・各学年・学級で1日1回は外遊びをすることを呼びかけています。また週1回のフレッシュタイムを11月より再開いたしました。距離をとってなるべく少人数でできるように、2日に分けて実施しています。「三小リズムなわとび」を中心として、楽しみながら心拍数を上げられるようにして体力向上を図っています。また、学級レクの推奨等、体を動かして運動する機会が増えるように指導しています。ご家庭でも体力を話題の1つとしていただき、学校と家庭が連携をして子どもたちの体力向上を図ることができればと考えています。 ・地域に開かれた学校教育という視点では、地域の施設との交流はとても大切だと思われま。将来的な展望を見つつ、検討していきたいと思ひます。 ・体力アップカードについては、季節の行事やフレッシュタイム等に合わせて工夫した内容を取り入れています。年度当初に配付している説明プリントをよりわかりやすいものに工夫・改良してまいります。また、説明動画作成につきましても、検討してまいります。
<p>保護者・地域との連携 (⑨・⑩)</p>	<p>9. 保護者・地域との連携(家庭との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携があるのは素晴らしい事だが、PTAのデジタル化を進めてほしい。もう少し負担を減らして欲しい。ルールが細かくて理解が追いつかない部分が多々見受けられる。 ・PTA制度はもうやめて欲しい。共働き家庭が多い中負担。 ・他校より保護者への負担、PTA活動、執行部業務、その他係業務等への負担が多すぎると思う。コロナ禍で少し緩和されているが、令和の時代に昭和の時代から変わらないこのやり方を変えるべきと思う。 <p>10. 保護者・地域との連携(地域との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き取り訓練は必要だが、感染状況により判断は難しいかと思うが、時期をずらすなどやる事に拘らず早めの判断をしてほしい。 ・まず、宮戸3丁目のテニスコート前から宝蔵寺までにガードレールをつけてほしい。(登下校中の児童に危険感じたことがあったため) 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTAと検討いたします。 ・PTAのしくみや役割分担等、これからの学校・地域・保護者との連携を進めていく上で、工夫・改善していくことは大切なことと考えます。PTAでは、定期的な常任理事会などで活動の振り返りや次回の活動への改善点について話し合っています。 ・引き渡し訓練は、災害時に備えとても重要な行事ととらえております。そのため、なるべく実施していく方向で進めていきましたが、感染状況の拡大により中止としました。今後も収束の見えない中、他の行事も含め、どのようにすれば実施できるかの視点で検討をまいります。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家が遠い人が多い学校なので、荷物を減らす配慮をして欲しい。身体に良くないと思う。タブレットとも重すぎるから軽い端末になるように働きかけて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いただいたご意見は校内で共有し、実施できるのか検討してまいります。また、保護者や地域、学校運営協議会委員に向けて本紙のようにフィードバックを行っております。
<p>学校関係者評価から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大変厳しいコロナ禍の状況だが、1つ1つの学校事業に積極的に取り組まれているように感じる。教職員の先生方も同様概ね熱意をもって子供に向き合っているように感じる。 ・学校の周りを通ると防犯面が少し甘い感じがする。誰でも校内に入れるので対策した方がよい。見回りを1時間ごとや1日に数回行うなどした方がよい。 ・コロナ禍で今までとは違った学校生活で、何かと大変だとは思いますが、児童がこの時期この期間しか経験できないことを少しでも多くさせてあげてほしい。 ・登下校の交通安全について最も危険なのは子どもの飛び出しである。施設環境整備にばかり目を向けるのではなく、子どもに危険性を教えるなどして、交通安全の意識をもたせることが有効な対策である。 		